

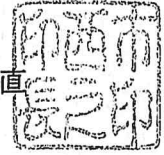
印西健第1993号

令和3年3月4日

印西市情報公開・個人情報保護審査会

会長 伊藤 義文様

印西市長 板倉 正直



印西市新型コロナワクチン集団接種予約システムとの通信回線（オンライン）
結合による実施機関以外のものへの個人情報の提供について（諮問）

標記の件につきまして、当市では、令和3年3月26日に印西市新型コロナワクチン
集団接種予約システムを導入し、令和3年4月中旬以降からの運用開始を予定しており
ます。

つきましては、印西市個人情報保護条例第9条第3項第2号の規定により意見を求め
ます。

担当：健康子ども部健康増進課

新型コロナウイルス感染症対策室

担当：坂本、斎藤

TEL：0476-29-5096

1. システムの概要

①システムの名称

印西市新型コロナワクチン集団接種予約システム

②システムの内容

本システムは、新型コロナウイルスのワクチン接種に際し、市民が集団接種会場で接種を希望する場合に、全市民の個人情報（氏名）を市が付与するID及びパスワードと連携した上でクラウドに集積することにより、市民本人がWEBまたは電話で接種予約をするためのシステムである。なお、各医療機関で接種を希望する場合は、本システムは使用せず、医療機関への直接予約となる。

本システムにおける予約方法は、まず、市が市民一人一人に、個人情報と連携したID及びパスワードを、接種券と併せて本人に通知する。通知を受領した市民が集団接種会場で接種を希望する場合は、WEB上の「印西市新型コロナワクチン集団接種予約サイト」において、当該ID及びパスワードでログインし、接種予約をする。

また、インターネットを使用できない市民の方については、市が設置するコールセンターに電話していただき、ID・氏名・生年月日等により本人確認を行い、コールセンターが本システムを使用して代理予約を行う。

③表示される個人情報

本システムに市民がログインした場合、WEB上では、以下が表示される。

- ・氏名（カナ）
- ・集団接種を予約済みの場合は、当該予約情報

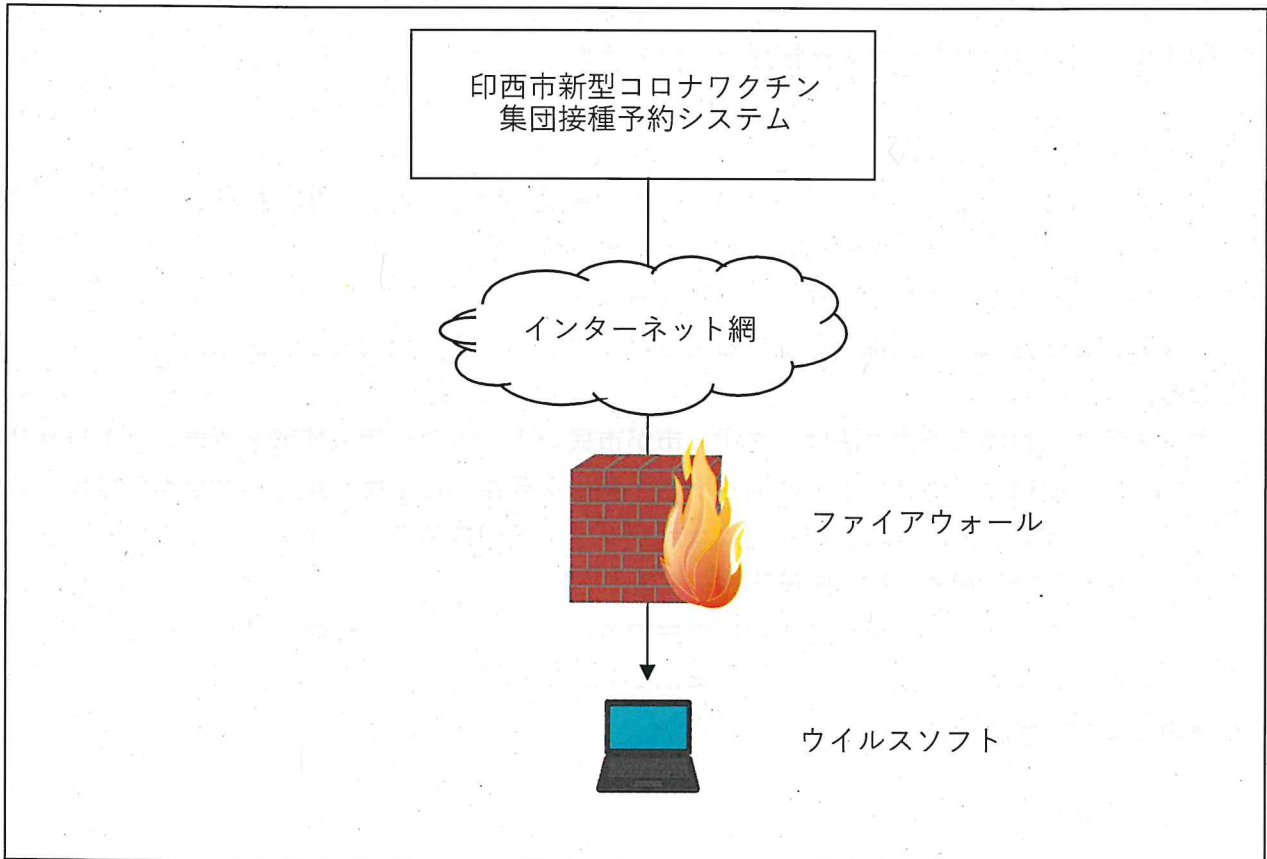
2. オンライン結合の必要性

令和3年4月から実施予定の新型コロナウイルスのワクチン接種では、ワクチンの数量が限られていることから、ワクチンの必要数を事前申請して、分配を受けなければならない。そのため、接種には原則として、事前予約が必要である。

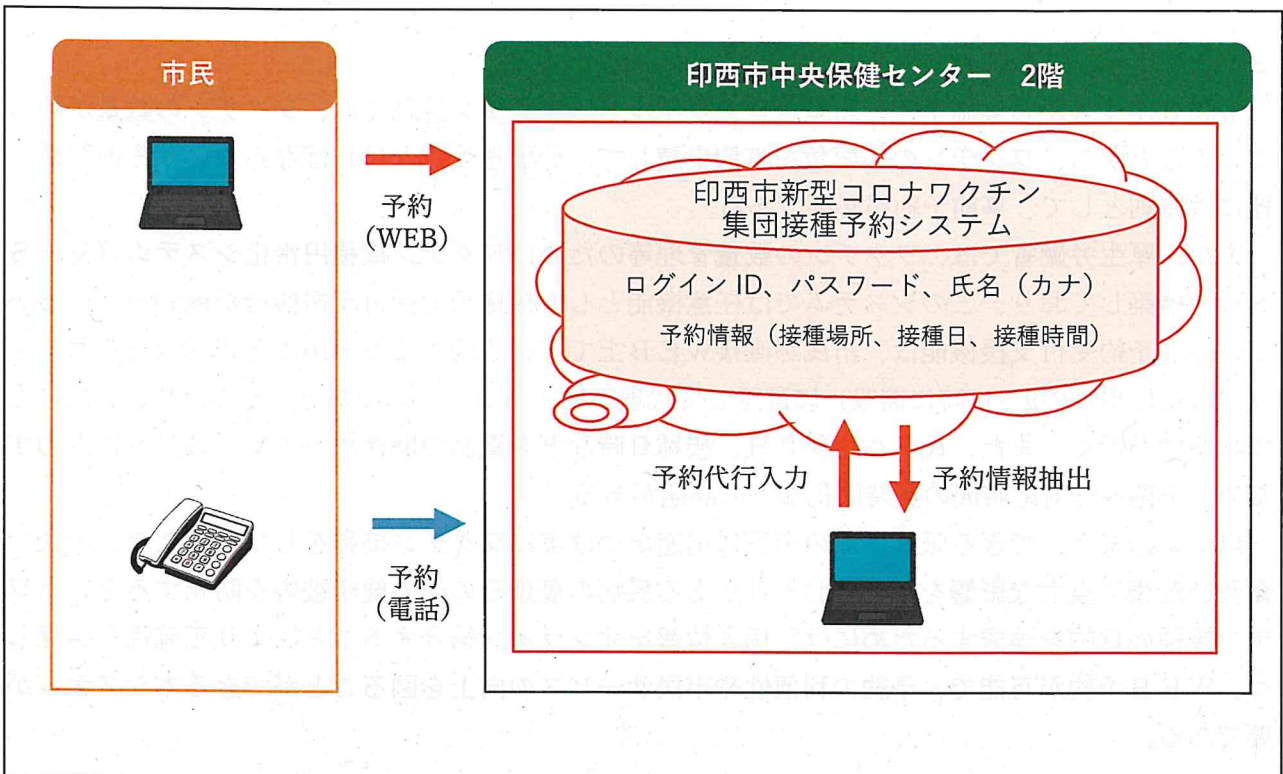
また、厚生労働省では、ワクチンの数量管理等のためにワクチン接種円滑化システム（V-SYS）を構築しており、このシステムでは任意機能として接種予約受付支援機能が備わっているが、この接種予約受付支援機能は、市民が直接WEB上で接種予約することができず、コールセンター（本市では平日の9～17時に開設）に電話して代理予約するシステムである。そのため、市民にとって利便性が低く、また、氏名や生年月日、接種日時などを電話で聞き取ってV-SYSに入力するため、正確性や対応時間の長時間化などの課題がある。

以上を踏まえ、できる限り多くの市民に迅速かつ確実にワクチン接種をしていただき、市民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがある疾病の蔓延その他の健康被害を防止するというワクチン接種の目的を達成するためには、個人情報をオンライン結合することにより正確性を担保しつつ、WEB予約が可能で、予約の利便性や市民サービスの向上を図ることができる本システムが必要である。

3. システム構成図



4. 個人情報の提供の流れ



5. 提供する個人情報の範囲（内容）及び提供先

個人情報の範囲（内容）	提供先
氏名（カナ）	本人
予約情報	本人

6. 実施機関が講ずる技術的措置

項目		措置内容
不正アクセスの排除に関する項目	個人情報ファイルへの不正なアクセスを排除するため、次のような措置を講ずるものとする。	<p>本システムへのログインは、市が付与したID及びパスワードを必須としている。</p> <p>パスワードは、入力時においても●表示としている。</p> <p>本システムにログインした個人に関する情報のみに制限している。</p>
障害の予防及び回復に関する項目	<p>ア 障害時の個人情報ファイルの安全性を確保するため、次のような措置を講ずるものとする。</p> <p>イ 障害が発生した場合、速やかにこれを回復するため、次のような措置を講ずるものとする。</p>	<p>本システムの正常動作を監視するサーバーを設定、運用しており、24時間365日の監視を行っている。負荷についても、各種リソース（ハードディスク利用率、CPU利用率、SWAP使用量）が閾値を超えていないか監視している。</p> <p>1日1回、本システムの全データをバックアップする。※バックアップデータの保持期間は1週間（7世代）またバックアップデータを用いた本システムの復旧手順を作成し、不定期に復旧訓練を行う。</p> <p>障害の発生やメンテナンス作業時は、電話またはメールによって速やかに連絡を行う。</p>

7. 運用開始までの今後のスケジュール

- 3月1日～3月25日 本システムの設定・テスト
- 3月26日 本システムの完成
- 4月以降 本システムの運用開始（予定）

